

○ 目詰まり解消の個別指導

- 初回指導では初回指導員により個別相談票に記載された内容の事実確認を行う。その後、必要な専門性を備えた指導員の派遣を行う。

○ 事例

事業社名	取組目標や課題	センターの指導内容	指導による成果
福岡県 A水産	羅臼産助子の過剰在庫 コスト高(ヤブレ, 品質のバラツキ)	事業の説明、目詰まりの事実確認 パッケージ、味付け工夫の助言提案	新規性、先進性の取組みの確認整理 北海道(羅臼)との連携も考慮
福岡県 B海産	活魚への需要に对应られない (数量、品質面)	事業の説明、目詰まりの事実確認	目詰まりの核心(養殖活魚の量・質) を整理認識
北海道 株式会社C	立地によるコスト、加工装置機器の 効率、加工時期のバラつき	事業の説明、目詰まりの事実確認 目詰まりの内容の見直し	経費を抑えながらの効率向上に向け た自社なりの課題解決案
宮城県 株式会社D	原発の風評被害 サメのフィンニング	事業の説明、目詰まりの事実確認 マーケティング指導(2回目指導)	商品化のノウハウがない事実を確認 SM、取引先などの紹介
愛知県 Eちくわ株式会社	ねり製品原魚の仕入れの安定化	事業の説明、目詰まりの事実確認 地元の水産資源情報の教示	伊勢湾の地魚の仕入れについて検討 し、魚市との連携ができた。
長崎県 株式会社F	漁業者および関連業者の売り上げ 増加	事業の説明、目詰まりの事実確認 経営指導(2回目指導)	このままではじり貧になるとの危機感 経営改善のポイントについて理解・同意
鹿児島 G鯉節店	PAHs低減対策によって、安心・安全な鯉節製造	事業の説明、目詰まりの事実確認	商品の開発、販売先、プロモーション について等の基本認識が深まった